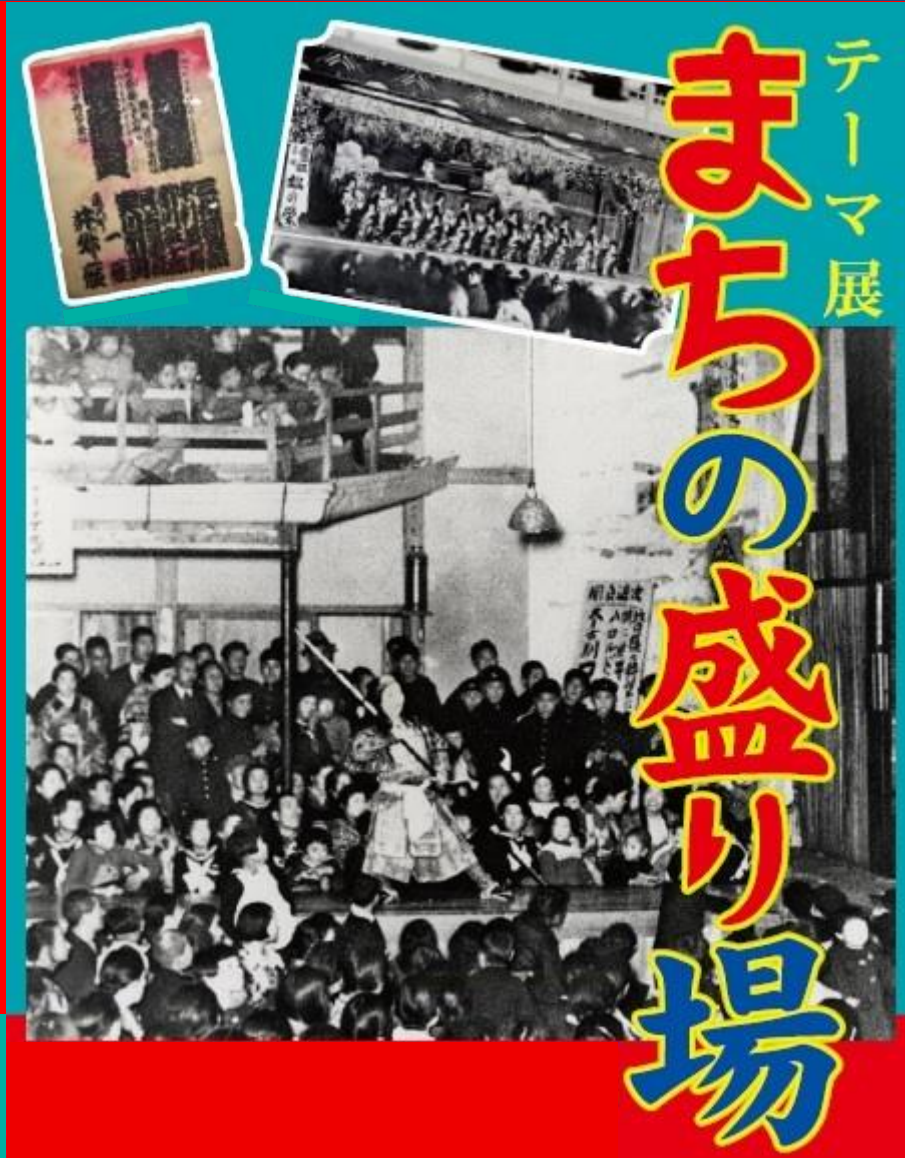


テーマ展 「まちの盛り場」

催し物案内 「夏休み体験館 はまはく夏祭り」

Hamamatsu City History Museum



ひとびとがあつまり、にぎわうまちの盛り場には、ひとびとが楽しむための娯楽の場も存在していました。そこでは、芝居や落語等、そして時代の移り変わりとともに映画等の興行も行われていました。

本展示ではそれらの様子を通して、浜松地域のまちの盛り場のすがたをご紹介します。

[テーマ展] まちの盛り場 (さかりば)

■会 期■ 令和2年5月23日(土)～7月12日(日)

■休館日■ 月曜日

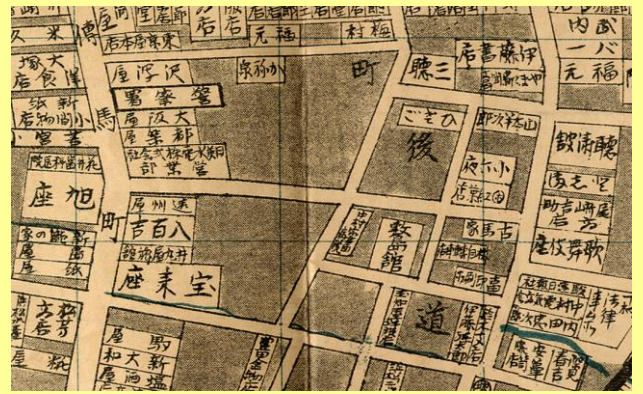
■観覧料■ 大人310円、高校生150円

中学生以下、70歳以上、各種障がい者手帳をお持ちの方と介添え者1名は無料

盛り場とは

ひとびとが多く集まり、勢いが盛んで活気ある状態となっている場所が盛り場です。

そこには、娯楽の場や飲食店、商店等が集まり、ひとびとの活発な活動により、にぎやかな場所が形成されています。



千歳町付近の地図

(大正10(1921)年「浜松市街明細地図」より)

盛り場と芸能興行

盛り場では、芸能興行等さまざまな娯楽がありました。芸能興行は規制を受けつつも行われ、活気を呈していました。

浜松にも歌舞伎座や浜松座等の劇場や勝鬨亭や宝来亭等の寄席などがありました。また、芝居興行をしていた劇場の中には、時代のうつりかわりとともに新たに登場した映画を上映する映画館にすがたをかえた、音羽座(映画館松竹館の前身)や若松座(映画館吾妻座の前身)のようなところもありました。

市川少女歌舞伎

千歳町(中区)にあった浜松座を拠点に、昭和30(1955)年前後数年間活動していた劇団です。当時十代の少女たちを中心に、浜松のほか、東京の明治座や京都の南座、名古屋の御園座等でも公演をしていました。

「市川」の名は歌舞伎の市川宗家(成田屋)の市川三升さんしょうより使用を許可されたものです。昭和27(1952)年に浜松座で行われた市川少女歌舞伎の興行では、市川三升が披露口上を行っています。



市川少女歌舞伎劇団団員

勝鬨亭 かちどきてい

肴町(中区)には勝鬨亭という寄席もありました。

勝鬨亭には古今亭志ん生や柳家金語楼きんごろう等の落語家も出入りをしていました。それらの落語家たちの世話をしていたのが、主人の馬淵すぎ(通称ちいちゃん)です。

やがて時代のうつりかわりとともに、ビリヤード場「かちどきビリヤード」にすがたをかえ、現在に続いています。



現在のかちどきビリヤード

芸妓 げいぎ

千歳町や肴町（ともに中区）には芸妓が所属する芸妓置屋が多くあり、千歳町には料理屋等への芸妓の派遣や芸妓の稽古を統括する検番（中央検番）がありました。料理屋等のお座敷では、芸妓が呼ばれて活躍していました。現在でも数は少なくなりましたが、活躍されている芸妓がいます。旧浜松市内には他に北部（中区元浜町）、東部（中区相生町）の検番がありました。



芸妓による踊り

松菱百貨店

鍛冶町（中区）にあった百貨店です。昭和12（1937）年に開業しました。当初は開業反対運動があったものの、やがて浜松市民に受け入れられていきました。また、屋上の遊園地やショー、さまざまな販売会の催事等も、ひとびとをひきつけました。



開業時の様子



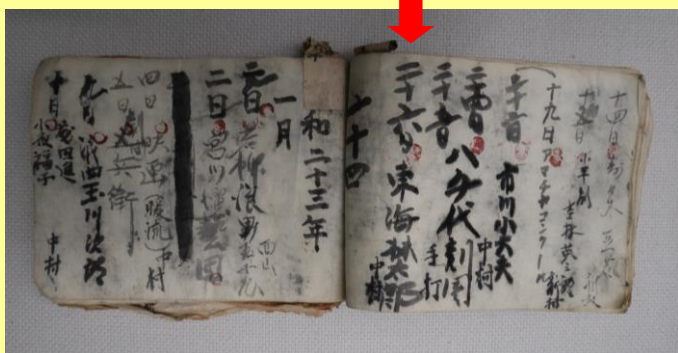
屋上の遊園地

浜松市内各地の劇場

浜松市中心部だけでなく、市内各地にも劇場がありました。貴布祢（浜北区）の貴布祢劇場や細江町気賀（北区）の喜賀座、三ヶ日町三ヶ日（北区）の共栄座等がありました。

共栄座については、どのような興行が行われたかがわかる史料が残されています（「役者巡業帳」）。興行内容は昭和21（1946）年から昭和26（1951）年にかけてのものです。芝居や映画、奇術、浪曲等様々な内容が見られます。昭和22（1947）年には歌手の東海林太郎が出演した記述もあります。

「東海林太郎」の記述



役者巡業帳



共栄座の提灯

催し物案内 令和2年7・8月

月	休館日	展示	講座・体験・その他
7	6 (月) 13 (月) 20 (月) ~ 22 (水)	テーマ展 「まちの盛り場」 5/23 (土) ~ 7/12 (日) 	1 (水) 観覧無料の日 (市制記念日) 4 (土) 火起こしマスター 31 (金) ギャラリートーク
8	24 (月) 31 (月)	テーマ展 「あかりの道具」 7/25 (土) ~ 9/27 (日) 	1 (土) ~ 23 (日) 夏休み体験館 7 (金) ギャラリートーク 21 (金) 観覧無料の日 (はまはく夏祭り)

夏休み体験館

8/1(土)~8/23(日) 連日開催 ...

高校生以上は別途観覧料が必要



クイズラリー

毎日開催
 ■ 9:30~15:30
 ■ 無料



オリジナルまが玉作り

土・日開催
 ■ 9:30~15:30
 ■ 1つ 200円 色染め無料



火おこし体験

8/2、8/9、8/16、8/23(日)
 ■ 10:00~11:00 / 13:00~14:00
 ■ 無料



自由研究個別相談

8/2、8/9、8/16(日)
 ■ 9:30~15:30
 ■ 無料

はまはく夏祭り 8/21(金) 9:30~11:30 / 13:00~15:30



しじみ屋のくじ引き
 ■ 1回
 50円・30円



綿くり、糸車の体験
 (和綿の会)
 ■ 無料



化石発掘体験
 ■ 午前/午後各 40名
 (当日先着順)
 ■ 450円

※下記①~④のイベントの受付時間
 9:30~11:30 / 13:00~15:30



①オリジナルうちわ作り

8/1(土)~8/8(土)
 ※8/2(日)は除く
 ■ 午前/午後各 15名 (当日先着順)
 ■ 150円



②オリジナル提灯作り

8/10(月)~8/15(土)
 ■ 午前/午後各 15名 (当日先着順)
 ■ 550円



③万華鏡作り

8/17(月)~8/22(土)
 ※8/21(金)は除く
 ■ 午前/午後各 20名 (当日先着順)
 ■ 450円



④カラムシすだれ作り

8/9(日)
 ■ 午前/午後各 15名 (当日先着順)
 ■ 無料



ジオラマ作り

8/23(日)
 ■ 9:30~初心者コース
 13:00~経験者コース
 各コース 6組限定
 申し込み 8/9(日) 9:00~
 電話で博物館へ
 ■ 1組 2700円 ■ 対象 小学3~中学3年生と保護者

浜 松 市 博 物 館

だ よ り

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催が取り止めになる場合があります

Vol.39 No.1 通巻 143号 2020年6月24日発行
 静岡県浜松市中区蛸塚四丁目 22-1 電話 053-456-2208
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/>